

オムロン イヤメイト AK-03

取扱説明書

イヤメイトに関する注意事項

発売元 **オムロン株式会社**
製造元 **武蔵リオン株式会社**
医療用具許可番号 東用第2721号


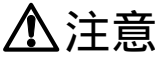
このたびはオムロンイヤメイトAK-03をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書の「安全上のご注意」をお読みになり十分に理解してください。
商品の詳しい使用方法は同封の「取扱説明書」に記載されておりますのでお使いになる前にお読みください。
お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

イヤメイトは小さな話し声が聴きとりにくいなど、耳の少し遠い方のための聴こえを補う機器です。
中・高度難聴の方には向きません。
次のような方は、ご使用できない場合があります。






- ・耳だれのある方。
- ・耳の病気（中耳炎、メニエル氏病など）にかかったことのある方。
- ・耳の手術を受けたことのある方。

安全上のご注意

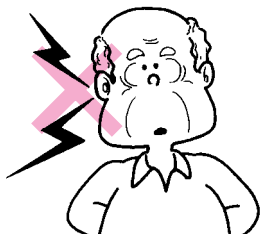
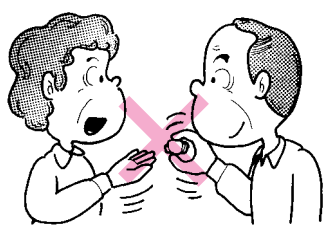
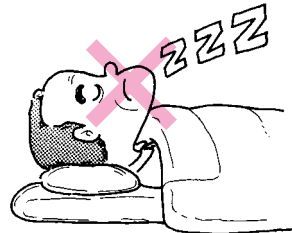


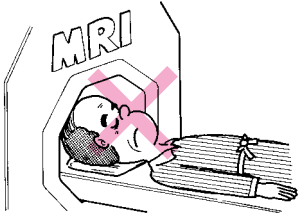
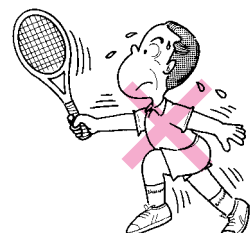
ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。警告サインと内容は次のようになっています。

警告サイン	内 容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例		記号は注意(警告を含む)を示します。具体的な注意内容は、  の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“一般的な注意、警告”を示します。
		⊙記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な注意内容は、⊙の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“分解禁止”を示します。
		記号は強制(必ず守ること)を示します。具体的な強制内容は、  の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“一般的な強制”を示します。

⚠ 警告			
<p>下記のような方は、医師の指導を受けてからお使いください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お子さまが使うとき。 ・耳の治療を受けている方が使うとき。 <p>事故や体調不良をおこす恐れがあります。</p> 	⚠	<p>下記のような症状があらわれたときは、本器の使用を中止し、すぐに医師にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本器が皮膚に接する部分がかぶれたり湿疹ができたとき。(本器の皮膚に接する部分には、炎症をおこしにくい材料を使用していますが、体質によってはまれにかぶれや湿疹が生じることがあります。) ・使用中に耳だれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったとき。 ・以前に比べ、急に耳の聴こえが悪くなったとき。 <p>症状の悪化の恐れがあります。</p>	!
<p>本器及び電池は幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んでしまったときは、ただちに医師にご相談ください。</p> 	!	<p>電池を火中へ投入したり、充電したりしないでください。破裂する恐れがあります。</p> 	⊘

⚠ 注意			
<p>必要以上に大きな音で聴かないでください。耳を痛める恐れがあります。</p> 	⊘	<p>他人に本器を貸したり、他人から借りたりするのはやめてください。耳にあわず、耳を痛めたり、耳の病気が感染する恐れがあります。</p> 	⊘
<p>就寝時には、使わないでください。事故や体調不良の恐れがあります。</p> 	⊘	<p>本器は取扱説明書記載以外の方法では使わないでください。事故や故障の恐れがあります。</p> 	⊘
<p>本器を水で濡らさないでください。万一、水の中に落としたときは、乾いた布で水分をよくふき取り、点検を依頼してください。(ドライヤーや電子レンジを使って乾かすことはやめてください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お風呂に入るとき・洗顔のとき・洗髪するとき ・ヘアスプレーを使うとき・雨が降っているときなどは本器を耳から外してください。 <p>故障の恐れがあります。</p>	⊘	<p>分解や改造は行わないでください。内部は特に精巧にできています。ハリ、マッチ棒などでつかないようにしてください。故障の恐れがあります。</p> 	⊘
<p>MRK (磁気共鳴画像診断装置) 診断を受けるときは必ず本器を外してください。故障の恐れがあります。</p> 	!	<p>激しい運動をするときは、本器を使わないでください。故障の恐れ、または、落として破損する恐れがあります。</p> 	⊘

あせらず徐々にイヤメイトに慣れていきましょう

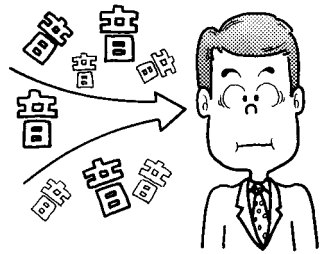
今まで聴こえなかった音が聴こえます

イヤメイトをつける以前は、かなり静かな世界にいたわけですが、イヤメイトをつけると、人の声だけではなく今まで聴こえなかった周囲の音が聴こえはじめます。これは機械の雑音ではなく、身近な周囲の音なのです。まず、このことに慣れることが必要です。



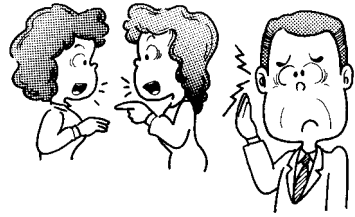
健康な耳の働きは

健康な耳の人も、周囲の音をたくさん聴いています。それなのに、なぜうるさいと感じないのでしょうか。それは、その時々で音を聴き分けて、聴きたい音だけに神経を集中し、聴きたくない音は聴かないように、自然に音の「選択」をしているからなのです。



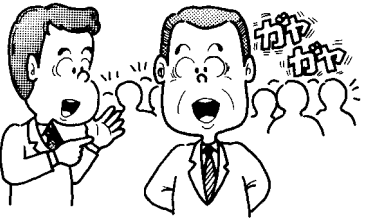
イヤメイトをつけると

イヤメイトには神経がありませんので、自分の聴きたい音声だけが増幅されるのではなく、周囲の無関係な話し声や、ページをめくる音なども増幅されます。聴きたい音や聴きたくない音も一緒に拡大されて入ってくるため、最初のうちは「うるさい」と感じてしまうことがあります。



慣れていきましょう

イヤメイトに慣れてくるにしたがって、だんだん、イヤメイトから聴こえてくる音も取捨選択し、聴きたい音に集中できるようになってきます。以下のような手順で、イヤメイトに慣れていき、十分に使いこなして快適な生活をおくりましょう。



周囲の音が気になる場合

イヤメイトに早く慣れるためのアドバイス

つぎのような順序で装着時間を延ばしていくのが、イヤメイトを快適に使いこなすためのポイントです。

ボリューム

小さい音から始めて、うるさくない範囲でだんだんとボリュームを上げていきます。はじめて使うときには、自分で聴きやすいと思う会話の大きさよりも少し小さめの音量に調節して、一週間ぐらい練習します。

慣れるための練習法

- 1 静かなところで慣れましょう。(1日30分～3時間くらい) 本などを声を出してゆっくり読み、自分の声を聴いてみる。テレビの音を聴く。
- 2 身近な人と話しましょう。(1日3～7時間くらい) 静かなところで二人で話す。
- 3 人数を増やして話しましょう。(1日7時間～10時間くらい) 4～5人の会話を聴き、誰が話しているのかに注意して聴く。自分もだんだん話の中に入っていく。
- 4 一日中使ってみましょう。(1日10時間以上でも大丈夫) 買い物に出かけるなど、日常会話に使う。



外出のときには、落とさないように気をつけましょう。

イヤメイトをつけたときのコミュニケーションの難易度

やさしい

静かな部屋の中で

一対一で会話する。
ドアチャイムや電話のベルを聴く。

少し周囲に音があるところで

買い物に行つて、一対一で話をする。
テレビを見ながら家族とおしゃべりする。
銀行や郵便局で名前を呼ばれて気づく。

たくさんの方がいる中で

劇場や講演会場でセリフ・話を聴き取ることができる。
20～30人ぐらいの集まりで、みんなの話がわかる。

難しい

別売品の購入方法について

「オムロン イヤメイト」をお買い上げの下記販売店・通販会社で、以下の別売品をご購入いただけます。(取り寄せになる場合もございます。)

空気電池 (PR-41)		6個入	¥1,200 (税別)
イヤチップS	ピンク	2個入	¥ 800 (税別)
イヤチップM (ベント付)	ブルー	2個入	¥ 800 (税別)
イヤチップM	ピンク	2個入	¥ 800 (税別)
イヤチップL (ベント付)	ブルー	2個入	¥ 800 (税別)
イヤチップL	ピンク	2個入	¥ 800 (税別)
ブラシ付ドライバー		1個入	¥ 200 (税別)

(送料別)

販売店名

上記のお店でご購入いただけない場合には、お八ガキかお電話で、下記までご注文ください。
(別紙シールに電話番号を記載しています。携帯ケースなどに貼ってご利用ください。)

オムロン ヘルシーモア(株)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-25-9 KSKビル西館6F TEL.0120-355-066 FAX.03-5541-3828

オムロン イヤメイト AK-03

取扱説明書

発売元 **オムロン株式会社**
製造元 **武蔵リオン株式会社**
医療用具許可番号 東用第2721号

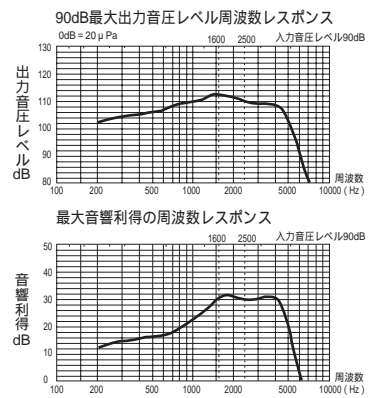
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
保証書を兼ねていますので、紛失しないようにしてください。

イヤメイトは小さな話声が聴きとりにくいなど、耳の少し遠い方のための聴こえを補う機器です。中・高度難聴の方には向きません。
次のような方は、ご使用できない場合があります。
・耳だれのある方。
・耳の病気(中耳炎、メニエル氏病など)にかかったことのある方。
・耳の手術を受けたことのある方。

性能及び仕様

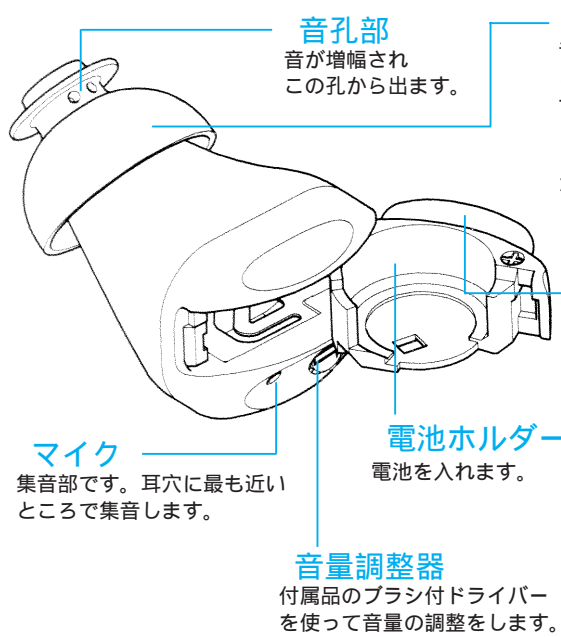
基準周波数: 2500Hz
最大音響利得: 29±5dB
90dB最大出力音圧レベル: 109±5dB
500Hz: 108dB
ピーク値: 117dB以下
等価入力雑音レベル: 29dB以下
全高調波ひずみ: 1600Hz: 3%以下
800Hz: 4%以下
500Hz: 4%以下
電池電流: 0.7mA以下
使用電池/電池寿命: 空気電池 PR-41 / 約220時間

付属品:
携帯ケース(1)、ブラシ付ドライバー(1)
空気電池(1)、イヤチップ(S、M(ベント付)、L(ベント付)各1)、取扱説明書(2)/品質保証書(1)
上記数値は、JIS-C5512(1986)の密閉形擬似耳により測定、表示してあります。



お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

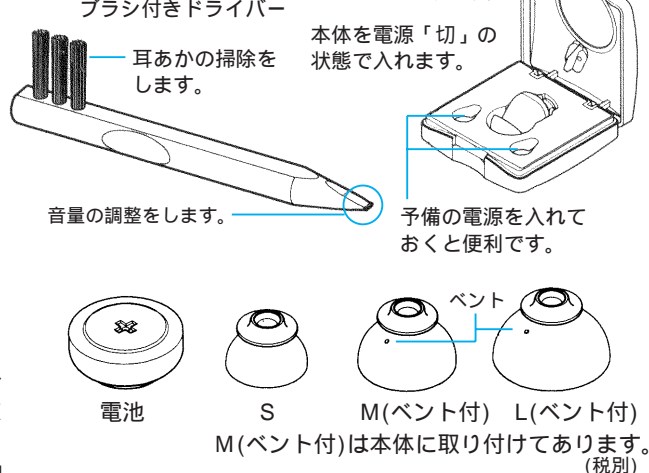
各部のなまえ



イヤチップ
音孔部を保護するとともに、ご使用者の耳穴サイズに合わせS、M(ベント付)、L(ベント付)を取り替えることにより、イヤメイトを耳穴にしっかり装着できます。
出荷時にはM(ベント付)がついてきます。

ノブ
イヤメイトを耳穴に入れたり、はずしたりするときここを持ちます。
同時に電源スイッチとしても働き、図のように電池ホルダーを引き出した状態が電源「切」、電池ホルダーを完全に本体に入れた状態が電源「入」になります。

(付属品)



別売店

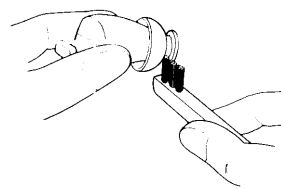
空気電池(PR-41)...	6個入	¥1,200	M	2個入	¥ 800	
イヤチップ		L(ベント付)	2個入	¥ 800	
S	2個入	¥ 800	L	2個入	¥ 800
M(ベント付)	2個入	¥ 800	ブラシ付ドライバー	1個入	¥ 200

きもちよくお使いいただくための注意

1 使用前には綿棒などで耳あか掃除の習慣を付けましょう。音孔部が耳あかでふさがると、音の聴こえが悪くなります。

2 ご使用後は、イヤメイトについた耳あかをとりましょう。イヤチップ側面の音孔部が下を向くように持ち、付属のブラシで掃除してください。湿性の耳あかの場合は、イヤチップをはずし、ティッシュペーパーまたはやわらかい布でふいてください。掃除してもとれない

場合は、イヤチップを交換してください。



3 イヤメイトを装着したまま、入浴や洗髪などしないでください。防水機構ではありません。

4 持ち運ぶ場合は、電源を「切」にしてから専用の携帯ケースに入れてください。(「携帯ケースへ入れるとき」を参照ください) 予備の電池をケースに入れておくとも便利です。

5 イヤメイトの皮膚に接する部分には、炎症を起こしにくい材料を使用していますが、体質によってはまれにかぶれや湿疹を生じることがあります。このようなときは、すぐにご使用を中止してください。

修正サービスを依頼する前に

「音が聴こえない」というときには修理依頼する前に必ず以下の点を点検してください。

1. 本体の音孔部に、耳あかがつまっていませんか?
(処置) 付属のブラシできれいに掃除してください。掃除してもとれない場合はイヤチップを交換してください。
(注意) イヤメイトは耳穴をきれいにしてお使いください。

2. 電池が消耗していませんか?
(処置) 新しい電池に取り替えてください。
(注意) 付属の空気電池の寿命は連続使用で約220時間です。一度シールをはがした場合、使用しなくても約1か月半で電池が消耗します。電池は空気電池(PR-41)をお近くの補聴器店・電気店で買い求めください。

上記の方法でも音が聴こえない場合は内部機構にさわらず、下記のオムロンフィールドエンジニアリング株式会社(修理部門)にお問い合わせください。

商品の故障および修理につきましては下記のオムロンフィールドエンジニアリング(株)にお問い合わせください。

北海道地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング北海道(株)札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-1 サンメモリア6F TEL011(281)5125
東北地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)仙台支店 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町18-26 二日町OAビル3F TEL022(261)7054
関東地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)東京第一支店 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサリ東急ビル2F TEL03(3448)8104 オムロンフィールドエンジニアリング(株)日本橋テクノセンター 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番地 アセント神田紺屋町ビル7F TEL03(5296)1760 オムロンフィールドエンジニアリング(株)北関東支店 〒336-0007 埼玉県浦和市仲町1-14-8 三井生命浦和ビル2F TEL048(833)7911 オムロンフィールドエンジニアリング(株)横浜テクノセンター 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル2F TEL045(312)1923
東海地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)名古屋支店 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-22-21 安田火災名古屋ビル7F TEL052(962)3281 オムロンフィールドエンジニアリング(株)静岡テクノセンター 〒420-0859 静岡県静岡市葵町4-10 静岡栄町ビル2F TEL054(254)3718
北陸地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)金沢支店 〒920-0025 石川県金沢市駅西本町1-14-29 サン金沢ビル1F TEL0762(61)5467
関西地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)大阪第一支店 〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜2-1-9 古河大阪ビル西館 TEL06(348)1814 オムロンフィールドエンジニアリング(株)京都支店 〒604-8141 京都府京都市中京区錦雲通高倉西入泉正寺334 日昇ビル1F TEL075(255)9909 オムロンフィールドエンジニアリング(株)神戸テクノセンター 〒651-0088 兵庫県神戸市中央区小野柄通3-2-22 富士火災神戸ビル9F TEL078(242)8268
中四国地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)広島支店 〒730-0016 広島県広島市中区中區町13-14 新広島ビル5F TEL082(227)1573
九州地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング九州(株)福岡第一支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル3F TEL092(451)6837 オムロンフィールドエンジニアリング九州(株)鹿児島支店 〒890-0864 鹿児島県鹿児島市鴨池新町5-6 鹿児島県プロパティガス会館4F TEL099(252)7674

所在地・電話番号を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

お客様の疑問に、オムロン健康相談室がお答えします。

オムロンでは、昭和59年より「オムロン健康相談室」を開設。オムロン健康機器の正しい使い方や、オムロン健康機器に関連するアドバイスを中心に、専任のヘルスアドバイザーがキメ細かに対応します。

ダイヤルは正確に
0120-30-6606
全国どこからでも
ダイヤルは正確に
むろん オムロン
受付時間/10:00 ~ 12:00/13:00 ~ 16:00(月~金)

保証規定

- 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
- 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店、オムロン(株)の支店またはオムロンフィールドエンジニアリング(株)のネットワークに依頼または送付してください。
なお、送付の場合はオムロン(株)の支店またはオムロンフィールドエンジニアリング(株)までの送料の負担をお願いします。
- 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障および損傷。
(ニ) 本書の提示がない場合。
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(ヘ) 消耗部品。
(ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理を約束するものではありません。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、オムロン健康機器を、お買い求めいただき、ありがとうございました。本機は厳重な検査を行ない高品質を確保いたしております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。
本機の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。以下に付きましては、必ず販売店にて、記入捺印していただってください。
This warranty is valid only in Japan.

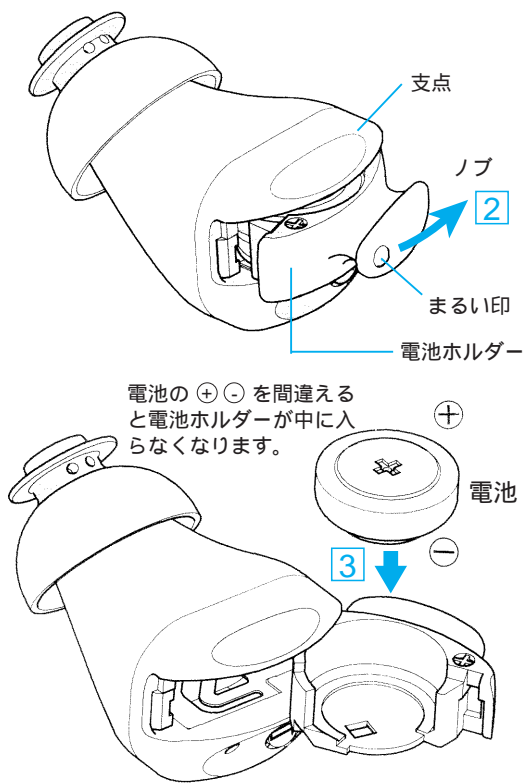
品名 **オムロンイヤメイト**
形式 **AK-03** 製品NO. _____
ご芳名 _____
ご住所 _____
Tel. () _____

お買い上げ店名 _____
住所 _____
Tel. () _____
お買い上げ年月日 _____年 _____月 _____日

発売元 **オムロン株式会社** 健康総務事業部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL03(3436)7092



電池の入れかた



- 電池に貼ってあるシールをはがします。約1分後に使用可能になります。シールの貼ってあった面が⊕です。
- ノブの、まるい印がついている側に指を引っかけて、図の矢印のように開けます。支点を中心とし、ホルダーがくりと出てきます。
- 電池を平らな方 ⊕ を上に、ふくらんだ方 ⊖ を下にして電池ホルダーに入れます。
- ノブのまるい印のついたあたりを押し、電池ホルダーを本体の中に入れます。電池ホルダーが完全に本体に入り電池が見えなくなった状態が、電源「入」の状態です。

使用電池と電池寿命（連続使用）

空気電池（PR-41） 約220時間

電池寿命は、電池の種類や使用条件によって変わります。
（1日中使用した場合、1週間から10日で電池がなくなります。）

一度シールをはがした空気電池は、全く使用しなくても約1か月半で電池が消耗します。

電池についてのご注意

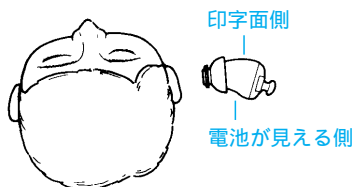
幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。火中への投入や充電はしないでください。万一、電池が破損し、電解液が皮膚にふれたときは、すぐに水洗いしてください。長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。空気電池は、湿ると動作しなくなります。乾いた布でふいてください。

使い方

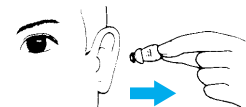
- 耳に入れる前に電源を「切」しておきます**
ノブの丸い印がある側に指を当て、電池が3分の1ほど見えるように電池ホルダーを引き出し、電源を「切」の状態にします。
- イヤメイトを持ちます**
電池の見える方を自分側にOMRONと印字されてる面を外側にし、図のように持ちます。



- イヤメイトを耳穴に入れます**
耳の穴の形に合うように、ゆっくりと左右に動かしてみます。グイグイ押し込む必要はありません。
電池ホルダーが完全に本体に入った状態（電源の入った状態）で耳への出し入れをするとピーピー音がすることがありますのでご注意ください。

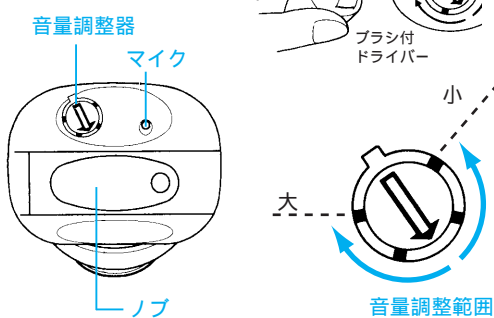


- 電源を入れます**
電池ホルダーを完全に本体の中に押し込むと、電源が入る仕組みになっています。音が増幅されて聞こえてくるので、電源が入ったことがわかります。
- 耳からはずすとき**
ノブの丸い印のついている側を指で引っかけて電池ホルダーを少し引き出して電源を「切」の状態にし、その後本体を軽く引き出します。（電源を切らずに取り出すと、ピーピー音がすることがあります。）



音量を調整するには

付属のブラシ付ドライバーを使って音量調整器をゆっくりとまわして調整してください。ネジではありませんので強く押しつける必要はありません。



ピーピー音がするときは

耳穴とイヤメイトの間にすき間があり、増幅されて音孔部からでた音はそのすき間から外にもれ、再びマイクに入っています。イヤメイトをもう一度すき間ができないよう、耳穴の形に合わせて入れ直してください。
イヤメイトを入れるとき、耳たぶを後方にひっぱり、外耳道をまっすぐに入れてみると、しっかりと入ります。
イヤチップが耳穴より小さく、ゆるい場合があります。このような場合は、付属の「イヤチップL（ベント付）」に交換してください。「イヤチップの交換のしかた」を参照ください。

サイズ	S	M(ベント付)	M	L(ベント付)	L
色	ピンク	ブルー	ピンク	ブルー	ピンク
付属品	別売	本体付属	別売	付属品	別売
	小 ← 耳穴 → 大				

「ベント付」には小さな穴が開いています。

音量が大きすぎることがあります。音量調整器をまわして音を小さくしてください。

イヤメイトをした耳に受話器や手、物を近づけた場合も、音が反響し、ピーピー音がすることがあります。耳をふさがないようにしてください。

右耳、左耳では形状が違います。一方の耳でピーピー音が止まらない場合、もう一方の耳でためてみてください。

電源の入、切

- 入** ノブのまるい印のあたりを押し、電池ホルダーを完全に本体の中に入れると、電源が入ります。（図1）
- 切** ノブの、まるい印がある方の側に指を引っかけて、図のように開けると、支点を中心として電池ホルダーがくりと出てきて、電源が切れます。（図1）イヤメイトを耳に着脱するときや、使わないときはホルダーをひきだして電源を切っておきましょう。（図1）電池ホルダーを外側に広げすぎないでください。（図2）



イヤチップの交換のしかた

- イヤチップをつけ直すときには、次の1～5のような手順にしたがって交換し、イヤチップを正しく取り付けてください。
- 新しいイヤチップの広がっている部分を反対側にひっくり返します。



正しく取り付けられていない場合には、耳の中にイヤチップが残ってしまうことがあり、まれに耳の痛みを感じる場合があります。その場合ご自身で取り出そうとせず、耳鼻科医にご相談ください。

携帯ケースへ入れるとき

- ノブに指を引っかけて、電池が3分の1ほど見えるくらいに電池ホルダーを引き出し、電源を「切」の状態にします。
- 本体のOMRON印字面を上側にします。
- ノブの部分を携帯ケースのでっぱり部分に引っかけるかたちで、携帯ケースのくぼみにおさめます。
- 携帯ケースのフタを閉めます。

